

学校だより

明るく 元気に たくましく

令和元年9月3日発行

広島市立広島特別支援学校

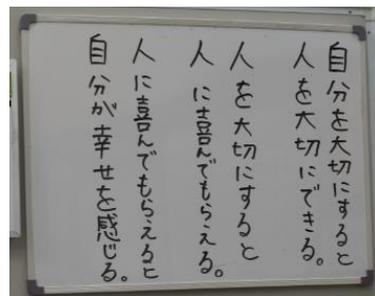
校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



教室で見つけたよい言葉

□ 広島県特別支援学校清掃技能検定

7月25日(木)、26日(金)に、広島県特別支援学校清掃技能検定が、本校で行われました。広島南特別支援学校、広島特別支援学校、廿日市特別支援学校、三原特別支援学校大崎分教室、呉特別支援学校、同江能分級、庄原特別支援学校、広島北特別支援学校、黒瀬特別支援学校、呉南特別支援学校、尾道特別支援学校、同しまなみ分校、福山北特別支援学校、三原特別支援学校、沼隈特別支援学校の生徒、本校の生徒も含め、県全体では延べ544名(広島会場では257名)が受検しました。

今年度も「テーブル拭き」、「自在ぼうき」、「モップ」、「ダスタークロス」、「スクイージー」の5種目に果敢に挑戦しました。今回は、25日に広島市小学校教育研究会Bの研修会が本校で開催されていたことから、一部の小学校の先生方に、認定書授与式並びに閉会式を見ていただくことができました。見学された先生から「授与式で、壇上の生徒がしっかりと前を向いて認定書を受け取り、堂々と胸を張って自席に戻る姿に感動しました。」という言葉をいただきました。このような挑戦の機会を作ってくださった広島県教育委員会の皆様、お手伝いをいただいた先生方には、本当にお世話になりました。

□ 夏期研修会の取組

7月22日(月)の介助員対象救難研修を皮切りに、本校において、夏季休業中に全教職員が対象となる全体研修会を10回(その内、校外の教職員等に公開した研修会は8回)行い、本校以外の先生方も18名参加されました。その他、今年度もパソコンやiPadの実践活用術を紹介する情報教育部主催のミニ研修会(毎回20分程度計7回)を行い好評でした。また今年度は昨今の社会情勢を踏まえて、「いじめに関わる研修」を人権研修として外部からの講師を招いて開催しました。



真剣に学びに励みました!



「不審者対応訓練研修」



「情報ミニ研修会7回」



「認知トレーニング(コグトレ)研修会」

今年の夏も、外部から参加可能な研修会を主催しただけでなく、広島市内の幼稚園、小学校、中学校等の校内研修会に多くの本校の教職員を講師として派遣しました。これからも広島市の特別支援教育のセンター的な役割を果たしていきたいと思っております。

他にも本校から特別支援学校の免許を取得するための認定講習や教育センターを含め専門性を高めるための各教科等の研修講座、研修会等に多くの教職員が意欲的に参加しました。夏期休業中は教職員にとって、研修を通して知識を深めたり、広げたりできる大切な期間です。今年度も貴重な機会をたくさんいただきました。研修の成果を2学期からの児童生徒の指導に生かしていきたいと考えています。

□ 令和元年度広島県特別支援学校 美術・工芸展

7月30日(火)～8月4日(日)に、令和元年度広島県特別支援学校美術・工芸展が開催いたしました。広島県立美術館では2年ぶりの開催で、初日には会場となった地下一階県民ギャラリー入り口において、開会式を開催しました。本年度は本校が事務局を担当し、開会式では、広島県教育委員会教育部長 福嶋一彦様、広島市教育委員会学校教育指導担当部長 野間泰臣様を始めとした多くの御来賓の皆様をお迎えし、全体司会と「生徒代表のことば」を本校生徒が堂々と行いました。開催期間中、保護者の皆様を始め718名もの多くの方々に足を運んでいただき、特別支援学校の生徒の創造性を遺憾なく発揮した作品の数々を鑑賞していただきました。ありがとうございました。開催に当たって御協力いただいた多くの皆様にも深く感謝申し上げます。今後とも、積極的にこのような場を活用して、児童生徒の作品を見ていただく場を継続して提供したいと考えています。



□ スポーツ交流会



「シュート! 入れ!」

7月31日(水)に、本校体育館において広島県立廿日市特別支援学校の生徒と一緒に、バスケットボールのスポーツ交流活動を行いました。本校高等部生徒29名、廿日市特別支援学校からも生徒19名が参加し、一緒に活動を行いました。

ウォーミングアップは一緒に行き、楽しみながら交流を図りました。ゲームが始まると、会場は熱気にあふれ、随所に見られる好プレーにはお互い大きな拍手が巻き起こりました。また大声での声援を受けた両チームは、最後には笑顔で健闘をたたえ合いました。

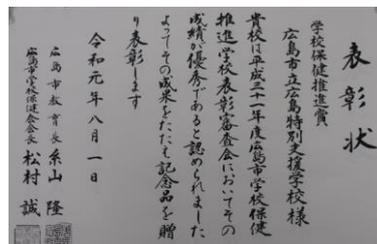
廿日市特別支援学校の生徒及び先生方、また応援に来校して下さった皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今後も、他校の生徒とスポーツや文化を通じた交流の機会を大切にしていきたいと考えています。



一緒に仲良くウォーミングアップ

□ 学校保健推進賞、よい歯の学校表彰優秀賞をいただきました。

8月1日(木)に第61回広島市学校保健大会がJMSアステールプラザで行われました。本校は学校保健関係表彰で「学校保健推進賞」、よい歯の学校表彰で「優秀校」、よい歯の児童表彰では5名の児童が「よい歯の健康大賞」、9名が「よい歯の賞」をいただきました。本校は学校をあげて、むし歯予防はもとよりむし歯治療や歯科保健活動に取り組んできました。今回の各表彰については、学校だけでなく保護者の皆様の御協力があってこそその成果だと考えています。本校の取組が広島モデルとなるように今後も歯科保健活動に励んでまいります。



□ 「ひろしま平和こどもの集い」に参加しました。



「ひろしま子ども平和の集い」の堂々たる姿

8月6日(月)に、国際会議場フェニックスホールにおいて「ひろしま子ども平和の集い」があり、今年度も高等部職業コース生徒が参加しました。

「ヒロシマの心を世界の人につなげたい」と題して、平和アピールを発信しました。カナを育て増やしていく取組も紹介し、これからの未来を築く世界子どもたちに平和の大切さを伝えるため、「HEIWAの鐘」の合唱を発表しました。心に響く合唱で、出席者に大きな感動を与えました。

広島市内の小・中・高等学校だけでなく、神奈川・滋賀・宮崎・岡山・千葉・沖縄県の平和大使など、本校を含め13の団体の発表がありました。広島を訪れる子どもたちと広島の子供たちが平和のメッセージを発信することを目的に行われたこの行事に参加できたことに感謝

します。「被爆と戦争の記憶を風化させないために」というテーマの団体に贈られる「キョウテクトウ賞」を3年連続でいただきました。たとえ小さなことでも世界平和に向けて今私たちにできることを日々実践し、この思いが世界に届くことを願っています。

□ 同窓会総会・お楽しみ会

8月4日(日)に、同窓会総会・お楽しみ会を行いました。本校の同窓生は、24期生までで889名となりました。今年度は、卒業生と保護者、合わせて360名の方々が参加してくださいました。総会では、新幹事の紹介の後、校長先生クイズを含む恒例の〇×クイズで盛り上がり、笑顔がいっぱいの同窓会になりました。

これからも卒業生にとって同窓会が旧交を温め、楽しく近況を伝え合う場となりますよう、同窓会の更なる発展を願っています。



総会の様子



恒例の〇×クイズ

□ 職業コース1日体験入学



スクイージー体験の様子

8月20日(火)、21日(水)に、令和2年度入学希望者を対象に高等部職業コースの1日体験入学を行いました。

広島市内の中学校、本校中学部から2日間で28名の生徒の参加がありました。全体説明の後、パン製造工程の見学、スクイージーやダスタークロス等の体験、調べ学習発表会を行いました。参加した中学生は、緊張しながらも、熱心に見学したり、一生懸命活動に取り組んだりしていました。

参加生徒の誘導や説明などを本校職業コースの3年生が行いました。堂々と話したり、示範したりするとともに、参加生徒を温かな眼差しで見つめる本校生徒の姿に頼もしさを感じました。是非、たくさんの中学生在が受検されることを期待しています。

□ 登校日の様子

8月2日(金)、8月27日(火)～29日(木)は登校日でした。特に27日は、長い間顔を合わせていなかった児童生徒との対面を果たし、教職員は元気をもらいました。28日に小学部はPTC行事でにこにこつつり夏祭り、中学部3年生は平和教育を行いました。今学期も、笑顔と感謝で感動を皆さんに届けられるように一緒に頑張らしましょう!



PTC夏祭りの様子



平和教育 発表の様子